

令和5年8月22日

部農会長・部農会会員の皆様へ

J A ふ じ 伊 豆  
葦山営農経済センター

## 第7回 (8/22号)

# 水稻病虫害発生予察の結果について

### ① 生育状況

生育状況は概ね例年通り推移しています。葦山地区、長岡の江間地区に関しましては、今週末から来週にかけて穂が見えてくる見込みで、大仁の白山堂地区は出穂直前でした。長岡の小坂地区、天野地区では、穂が見え始めていました。大仁の神島地区では開花期にかかっており、山間地では黄熟期になっていました。

### ② 病虫害状況

今回の調査では多くの圃場で夏ウンカ（セジロウンカ、ヒメトビウンカ）が確認されましたが、発生量は多くありませんでした。今回の調査では秋ウンカ（トビイロウンカ）の発生は確認できませんでしたが、今後も予察情報やご自身の圃場を確認いただいで適宜防除に努めましょう。

長岡の小坂地区、天野地区、大仁の神島地区でカメムシの発生が少し多く確認されました。吸汁被害による斑点米の原因になります。今年度は県内でもカメムシの発生が多い傾向にありますので薬剤等による防除の検討をお願いします。

※商品の値段は全て税込表示です。

### 殺虫剤

○スタークル粒剤 3kg/10a 3,360円/1袋 (3kg)

時 期：出穂期～出穂10日頃

備 考：上記時期はカメムシの散布適期です。秋ウンカもこの頃に密度が増加してきます。カメムシ対策も兼ねてこの時期に散布を推奨します。

○トレボン粉剤DL 3~4kg/10a 1,330円/1袋 (3kg)

時 期：収穫7日前まで

備 考：ウンカ類、ヨコバイ類、イナゴ類、カメムシ類

秋ウンカに対して散布する場合は、株元に掛かるように行う。

### 殺虫殺菌剤

○ビームバシボン粉剤DL 3~4kg/10a 2,530円/1袋 (3kg)

時 期：収穫14日前まで

備 考：ウンカ類、イナゴ類、いもち病、紋枯れ病

問い合わせ：葦山営農経済センター 勝又 055-949-0055

※JAふじ伊豆ホームページでも確認頂けます。

※FM伊豆の国でも朝・昼放送を開始しました。